

各位

ナノセルロースシンポジウム 2019（第 395 回生存圏シンポジウム）を 3 月 4 日（月）に京都テルサ（京都駅徒歩 10 分）で開催いたします。

セルロースナノファイバー（CNF）は、パルプやセルロース繊維をナノオーダーにまで微細化することで得られる植物資源由来のナノ繊維材料です。軽量、高強度、低熱膨張、高比表面積などの特徴があり、自動車や電子機器、医療、化粧品、食品など幅広い用途について世界中で研究開発が活発化しています。

ボールペンインク、大人用オムツと親水性 CNF から始まった実用化がランニングシューズ・ミッドソール補強用疎水化 CNF へと新たなステージに移って来ました。様々な形で CNF を使用した自動車の試作も進んでいます。今回のシンポジウムでは SDG s、ESG 投資などで大型環境素材として CNF への関心が高まる中、疎水化 CNF を軸に今後の CNF 事業化、開発について考えます。

今回も、約 40 機関のブース出展及びポスター会場を別室に設け、充実した展示に努めます。

なお、多くの機関の方にご参加いただけます様、今年度も申し込みは 1 機関 3 名までとさせていただきます。ご理解の程、よろしくお願い致します。

◆申込方法

下記 Web からお申込みください。（すでに 500 名の申込をいただいております。お早めにお申し込み下さい。）

https://reg.convention.co.jp/f-system3/view/view_form.php?form_id=2891&code=d5b7c

- ・定員 600 名（先着順・定員になり次第締め切ります。多くの機関の方にご参加いただけます様、1 機関 3 名までとさせていただきます。ご理解の程、よろしくお願い致します。）
- ・対象 どなたでも参加できますが、専門的な内容です。
- ・参加費 無料

主催：京都大学生存圏研究所

共催：近畿経済産業局及び地方独立行政法人京都市産業技術研究所

後援（予定含む）：ナノセルロースフォーラム、紙パルプ技術協会、セルロース学会、（一社）

日本木材学会、京都大学産官学連携本部

■日時：2019 年 3 月 4 日（月） 12 時 30 分～18 時（受付 11 時 30 分から）

■会場：京都テルサ テルサホール

（京都市南区東九条下殿田町 7 0 番地 京都府民総合交流プラザ内）

■アクセス：JR 京都駅 八条口より徒歩など

<公共交通機関をご利用ください。> <http://www.kyoto-terra.or.jp/parking/>

プログラム

11:00-12:10 ブース展示（会場：東館セミナー室）（この時間帯は出展準備中のところもあります）

11:30-12:30 シンポジウム受付（受付：テルサホールロビー）

12:30 開会

12:35 シューズソールへの CNF 利用を語る

1) エコテクノロジーで未来を創る ～セルロースに導かれて～

星光 PMC (株) 代表取締役社長 滝沢 智氏

2) スペシャルトークセッション

「世界初！セルロースナノファイバー採用シューズの秘話」

(株) アシックス スポーツ工学研究所 立石純一郎氏

星光 PMC (株) CNF 事業推進部 黒木大輔氏

13:45 NEDO リグノ CNF プロジェクト

1) プロジェクトの最新状況 (大) 京都大学生存圏研究所 矢野浩之氏

2) 熱可塑性樹脂補強における進展 (地独) 京都市産業技術研究所 仙波 健氏

3) CNF 強化熱可塑性樹脂の微細構造 (大) 京都大学生存圏研究所 佐野博成氏

14:55- 16:00 展示

16:15 環境省ナノセルロースビークル (NCV) プロジェクト

1) プロジェクトの最新状況 (大) 京都大学生存圏研究所 白杵有光氏

2) セルロースナノファイバーの自動車用エンジン部品への応用について

アイシン精機 (株) 田中一貴氏

17:00 経済産業省「新素材-CNF ナショナルプラットフォーム事業」の取り組み

1) 事業の概要とその活動について (地独) 京都市産業技術研究所 北川和男氏

2) セルロースナノファイバーの水性塗料への応用と特性評価

(地独) 岩手県工業技術センター 樋澤健太氏

3) セラミックス鋳込成形における TCNF によるスラリー分散安定性並びに脱型歩留の向上 (地独) 京都市産業技術研究所 高石大吾氏

4) (予定) 島津製作所によるセルロースナノファイバーの分析評価技術

(株) 島津製作所 分析計測事業部 草野英昭氏

17:55 閉会